

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理  
送信日時: 2019年7月12日金曜日 22:01  
宛先: csih@googlegroups.com  
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年7月12日発行  
添付ファイル: 190721さんぎ大学チラシ両面(圧縮).pdf; 第160回中産研見学会案内(豊川駅周辺見学会) (1)(確定版).pdf

---

◆ 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年7月12日発行 ◆

---

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】  
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】  
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】  
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

- 
- 【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
  - 【2】第159回研究会・さんぎ大学講話会のご案内【追加情報と添付ファイルあり】
  - 【3】第160回定例研究会・見学会のご案内【New】

---

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第159回研究会・さんぎ大学講話会 2019年7月21日(日) 13:00~16:30 トヨタ産業技術記念館
- 佐々木享没後5周年記念シンポジウム(後援事業)2019/11/23 13:00~19:00 名古屋大学
- 第159回研究会・見学会 2019年9月21日(日) 13:00~16:30 トヨタ産業技術記念館

---

【2】第159回研究会・さんぎ大学講話会のご案内【追加情報と添付ファイルあり】

第159回研究会を次の通り開催致します。

日時 : 2019年7月21日 日曜日 13:00~14:20  
会場 : トヨタ産業技術記念館 ホールA

【第159回定例研究会】

日時 2019年07月21日(日) 13:00~14:00  
会場 トヨタ産業技術記念館 ホールA

内容 報告「服部長七と東三河の人造石遺産」天野武弘  
連絡 「産業遺産研究26号」、会員名簿を配付します。(欠席者には後日送付します)  
シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第38回、パネル展と講演会について  
9月見学会の案内  
事務局からの連絡

【さんぎ大学講話会】

研究会終了後、14:30~16:30の予定で、トヨタ産業技術記念館と共催で、さんぎ大学講話会

を開催致します。同じ会場で開催いたします。

前半はトヨタ産業技術記念館の事務局スタッフの広野透氏による講演で、  
「モノづくりの大切さを伝える」～ミッション達成に向けて～

後半は中部産業遺産研究会会員である八田健一郎氏による講演で、  
「展示から知るクルマの開発」～シャシーダイナモメーターとは？～  
です。

詳細は添付のチラシを御参照下さい。

---

### 【3】第160回定例研究会・見学会のご案内【New】

---

第160回定例研究会・見学会を次の通り開催致します。

日時：2019年9月29日（日） 11時30分 JR豊川駅西口集合  
（遅れて参加される方は、12時30分までに豊川稲荷総門付近へ）  
雨天決行、ただし当日午前10時に三河地方に暴風警報が発令されていたら中止。

- 集合場所：JR豊川駅（豊川稲荷方面の西側階段下辺り、名鉄豊川稲荷駅は隣接）
- 見学コース予定：全長4kmほど（全コース徒歩）
- ①豊川稲荷門前通りで稲荷寿司の食べ比べ（昼食）
- ②旧伊那街道（信州方面への道、豊川駅周辺の一部を散策）
- ③旧豊川電話中継所（国の登録有形文化財、昭和初期の長距離電話施設）
- ④旧豊川線（旧豊川海軍工廠の工員輸送用の鉄道、現在は日本車輛（株）が利用）  
鉄橋ガード、線路沿いを散策（1910年代の米国カーネギー製、八幡製鉄製の古レール使用、西豊川駅遺構など）
- ⑤豊川市桜ヶ丘ミュージアム見学（海軍工廠時代の展示品などを見学）
- ⑥豊川稲荷（本殿など歴史的建造物、鉄灯籠、銅灯籠、梵鐘などの各種鋳造品、日本一古いといわれる郵便ポスト、寺寶館などの見学）
- ⑦豊川駅で解散（4時半か5時頃） \*終了後、豊川駅前辺りで懇親会（希望者）
- 参加費：無料（食費、交通費は各自負担）
- 参加申込：不要（集合時間までに集合場所までお越しください）

見学先の地図はこのメールの添付ファイルを御参照下さい。

---



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に  
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : [hidekih@wine.plala.or.jp](mailto:hidekih@wine.plala.or.jp) Copyright 2002-2018 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



---

このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [csih+unsubscribe@googlegroups.com](https://groups.google.com/ unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/007301d538b1%24d2df3cf0%24789db6d0%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。



主催：トヨタ産業技術記念館

共催：中部産業遺産研究会

## 第9回 さんぎ大学 講話会

# 「モノづくりの大切さを伝える」

～ミッション達成に向けて～

# 「展示から知るクルマの開発」

～シャシーダイナモメータとは？～

2019 **7/21**(日)

14:30 ~ 16:30 (開場 14:00)

トヨタ産業技術記念館 ホールA

名古屋市西区則武新町 4-1-35

参加費無料  
先着 100名



シャシーダイナモメータ

## ご挨拶

2015年から始まりました「さんぎ大学」も開始から4年が経ち、今回で第9回目を迎えました。今回も当館の展示にまつわる二つの話題をご用意しました。

一つ目は開館当初から運営に携わってきたスタッフが、展示改修の経緯や、特別展などのイベントの変遷、そして今後の改修予定などのお話をし、我々のミッションについて考察します。

もう一つの話は、トヨタ自動車のOBが長年車両開発に携わってきた経験をもとに、シャシーダイナモメータの解説と、クルマに求められる様々な性能を向上させるための開発技術のお話をします。お気軽にご参加頂ければ幸いです。

## ◆ プログラム

14:30 開会あいさつ

14:35 講演① **「モノづくりの大切さを伝える」**  
～ミッション達成に向けて～

講師：広野 透

15:20 質疑応答

15:35 講演② **「展示から知るクルマの開発」**  
～シャシーダイナモメータとは？～

講師：八田 健一郎

16:20 質疑応答

## ◆ 講師紹介



広野 透

1983年トヨタ車体(株)入社 ボデー設計部で主に乗用車のアップーボデーの設計に携わる。1993年産業技術記念館建設準備事務局に出向し、開館に向け自動車館の製品技術コーナーの展示準備に従事。開館後も引き続き自動車館の展示企画や特別展、ワークショップなどのイベントを担当。開館準備から10周年、15周年、20周年、25周年のリニューアル全てに関わってきた唯一の事務局スタッフ。



八田 健一郎

中部産業遺産研究会会員 トヨタ自動車株式会社OB  
1954年神奈川県川崎市生まれ。小学校以降は愛知県に在住。横浜国立大学生産工学課程修了後トヨタ自動車工業(当時)に入社。車両開発技術部門にて車両性能開発として振動騒音性能や操縦性安定性能を担当。近年は車両性能開発設備導入統括を担当、2019年5月退社。



無停止付換式豊田自動織機(G型)



トヨタスタンダードセダンAA型乗用車

## ご案内

- 開館時間/9:30~17:00(入場受付は16:30まで)
- 休館日/月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ※8/13(火)は開館
- 入場料/大人500円・中高生300円・小学生200円  
※団体割引あり  
※学校行事での入場は半額(小学生・引率の先生は無料)  
※65歳以上の方は無料  
※障害者手帳をお持ちのご本人とその付添の方1名は無料

## 交通

- 名鉄/名古屋本線「栄生駅」下車、徒歩3分
- なごや観光ルートバス「メーグル」/名古屋駅バスターミナル11番のりば  
「トヨタ産業技術記念館」(敷地内)下車すぐ
- 「名古屋駅」からタクシー利用で5分
- ☑無料駐車場(乗用車220台、大型バス10台)



**トヨタ産業技術記念館**  
〒451-0051 名古屋市西区則武新町4丁目1番35号  
TEL:052-551-6115 FAX:052-551-6199



フォロワー募集中!



Webサイトはこちら!  
<http://www.tcmiit.org/>



## 豊川駅周辺見学会案内（中部産業遺産研究会 第160回定例研究会）

○期 日：2019年9月29日（日） 11時30分 JR豊川駅西口集合

（遅れて参加は、12時30分までに豊川稲荷総門付近へ）

雨天決行、ただし当日午前10時に三河地方に暴風警報が発令されていたら中止

○集合場所：JR豊川駅（豊川稲荷方面の西側階段下辺り、名鉄豊川稲荷駅は隣接）

○見学コース予定：全長4kmほど（全コース徒歩）

- ①豊川稲荷門前通りで稲荷寿司の食べ比べ（昼食）
- ②旧伊那街道（信州方面への道、豊川駅周辺の一部を散策）
- ③旧豊川電話中継所（国の登録有形文化財、昭和初期の長距離電話施設）
- ④旧豊川線（旧豊川海軍工廠の工員輸送用の鉄道、現在は日本車輛(株)が利用）  
鉄橋ガード、線路沿いを散策（1910年代の米国カーネギー製、八幡製鉄製の古レール使用、西豊川駅遺構など）
- ⑤豊川市桜ヶ丘ミュージアム見学（海軍工廠時代の展示品などを見学）
- ⑥豊川稲荷（本殿など歴史的建造物、鉄灯籠、銅灯籠、梵鐘などの各種鋳造品、日本一古いといわれる郵便ポスト、寺寶館などの見学）
- ⑦豊川駅で解散（4時半か5時頃） \*終了後、豊川駅前辺りで懇親会（希望者）

○参加費：無料（食費、交通費は各自負担）

○参加申込：不要（集合時間までに集合場所までお越しください）

